

愛知てる!でんとうがピカッ!

愛知県の伝統工芸品を紹介します。

- ・地元に愛情を!
- ・伝統を受け継いでいってほしい!

伝統的工芸品	
伝統的工芸品	1. 主として日常生活に使用されるものであること。 2. 主要な製造工程が手工業的であること。 3. 製造技術・技法が100年以上の歴史を有すること。 4. 主たる原材料も100年以上継続して使用されてきたこと。 5. 産地に一定数以上の企業数・従事者数があること。 (原則10企業以上または30人以上の従事者)

愛知てる!でんとうがピカッ!

これから2択クイズを出します。

どっちが愛知県の伝統工芸品なのか、を当てて下さい。
知らない人も多いと思うので、擬人化したヒントをお見せします。

例 擬人化ヒント



2択クイズ

「マクドナルド」の
ロゴ、正しいのは
どっち?



名古屋友禅（なごやゆうぜん）

フフ：騒がしいな…。

私の美は“静寂”の中にある…。
世に溢れる下品な色彩をこの布に封じ、
本来あるべき**“品格”だけを残す…。
これは染色ではない…“浄化”**だ！

さあ、迷える子羊どもの魂も、
この洗みで染め上げてやろうか？

*あくまでもイメージです

名古屋友禅（なごやゆうぜん） どっち？

A



B



名古屋友禅（なごやゆうぜん）



約420年前、名古屋城の築城に携わった職人たちが城下町に定着し、筆笥を製造したのが始まり。

材料となる飛騨桐(岐阜県)の産地に近く、良材が容易に入手できた。

他産地のもの比べて幅が広く、湿気を防ぎ、熱を通さない、狂いが少ない高級品として有名です。

名古屋仏壇（ぶつだん）



フツ…見よ、この輝きを！

何百年と受け継がれ、この金箔一枚一枚に、きみたちご先祖全ての願いを吸い尽くしてきたのだ！

この黄金の圧力（プレッシャー）を…人生一度は刮目せよ！

*あくまでもイメージです



名古屋仏壇（ぶつだん） どっち？

A



B



名古屋仏壇（ぶつだん）



- ・豪華（ごうか）な飾りが特徴
「三方開（さんぽうびらき）」という扉が多かったり、「御本尊（ごほんぞん）」という仏様がいる場所の天井が超リッチな金色だったりするのが特徴。

- ・江戸時代の武士（サムライ）たちが、
*「組立式（くみたてしき）」*という、まるでプラモデルのような高度な技術をあみだしたのが始まり。

名古屋桐箆笥（なごやきりたんす）

ハッ！？

このステップが見えないか？

この桐(きり)の肌が、湿気(しっけ)を吸い込み、吐き出していく……秘密の舞いを！
お前さんの大切な宝物も……この私の中で永遠(とわ)に踊り続けるさ……さあ、お前も踊ってみるか？

*あくまでもイメージです



名古屋桐箆笥 (なごやきりたんす) どっち？

A



B



名古屋桐箆笥 (なごやきりたんす)



約420年前、名古屋城の築城に携わった職人たちが城下町に定着し、箆笥を製造したのが始まり。

材料となる飛騨桐(岐阜県)の産地に近く、良材が容易に入手できた。

他産地のものと比べて幅が広く、湿気を防ぎ、熱を通さない、狂いが少ない高級品として有名です。

尾張七宝（おわりしっぽう）

フフ…美しいだろう…？
金、銀、瑠璃（るり）…仏教の七つの宝など、こ
の私が創り出す***輝き“の前ではただの石こ
ろよ！
キミたちのその混沌とした心も、***七宝***の輝
きに变えてやろうか？

*あくまでもイメージです



尾張七宝（おわりしっぽう） どっち？

A



B



尾張七宝（おわりしっぽう）



・七宝焼

金属の表面にガラス質の美しい釉薬を焼き付けた工芸品です。

その美しい色彩と光沢から、仏教における七つの宝物に例えられ、この名が付けられました。

「七宝」は、金、銀、瑠璃（ラピスラズリ）、玻璃（水晶）、しゃこ（しゃこ貝）、珊瑚、瑪瑙（メノウ）

常滑焼（とこなめやき）

An illustration of a demon with a bald, red, cracked head and glowing yellow eyes. He is wearing a blue robe with a red sash and is crouching in a dynamic pose. Behind him is a large, ornate brown teapot with a handle and a spout. The background is a dark, swirling, brownish-yellow color with some smoke or steam rising from the left. The overall style is dark and atmospheric.

おいおい…常滑んなよ？
この肌の赤土は、地獄の業火を
くぐり抜けた証。

どんな濁った茶葉も…
とろとろ（常滑）に、
甘美な至福の香りに変えてやるさ。

*あくまでもイメージです



常滑焼（とこなめやき） どっち？

A



B



常滑焼（とこなめやき）



- ・日本六古窯（にほんろっこよう）のうちの1つ。「常滑、瀬戸、越前、信楽、丹波、備前」の6つの陶磁器名産地。

- ・朱泥（しゅでい）
鉄分を多く含む赤褐色の土（赤泥）
を用いて作られる陶器

- ・使われ方
茶器、花器、酒器、置物、植木鉢

愛知てる!でんとうがピカッ!

愛知県の伝統工芸品を紹介します。

- ・地元に愛情を!
- ・伝統を受け継いでいってほしい!

伝統的工芸品	
伝統的工芸品	1. 主として日常生活に使用されるものであること。 2. 主要な製造工程が手工業的であること。 3. 製造技術・技法が100年以上の歴史を有すること。 4. 主たる原材料も100年以上継続して使用されてきたこと。 5. 産地に一定数以上の企業数・従事者数があること。 (原則10企業以上または30人以上の従事者)